

令和 7 年度 主要施策の成果説明書

令和 7 年度 実施計画兼予算要求書（検証）

上山市教育委員会

令和 7 年度 主要施策の成果説明書

令和7年度 主要施策の成果説明書

所属	教育企画課	振興計画	第1章 笑顔 「みんなが笑顔で輝けるまちをつくります」 1-4 学校施設	施策	1-4-1 学校施設等の適正な維持管理と運営
創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校施設等の適正な維持管理と運営 学校施設・設備の良好な環境整備とICT環境の充実 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校施設等の適正な維持管理と運営 安全・安心な防犯対策の推進と学校給食センターの適切な管理運営				

方針

安全・安心で、多様な学習内容や形態に対応できる施設整備を図ります。

目標

1 学校施設・設備の良好な環境整備

学校施設・設備の老朽化等に伴う改修や整備が引き続き必要です。良好な教育環境のため長寿命化改修を中心とした計画的な老朽化対策工事や修繕を進めるとともに、教材等の整備を引き続き進めます。

2 安全・安心な防犯対策の推進

近年、学校に不審者が侵入する事件が全国的に発生しています。不審者の学校侵入を防止するための対策として、防犯設備の整備を推進します。

3 学校給食センターの適切な管理運営

施設・設備等の老朽化に伴う更新および修繕を引き続き計画的に進めるとともに、定期的な保守点検と衛生管理の徹底を図り、安全・安心で栄養バランスのとれたおいしい給食を安定的に提供します。

4 ICT環境の充実

GIGAスクール構想によって整備されたICT機器を利活用し、一人ひとりの学習進度に合わせた教育を推進するほか、校務効率化を図ります。

実績

1 学校施設・設備の良好な環境整備

(1) 上市市学校施設長寿命化計画に基づき、計画的に環境改善工事を1校行うとともに老朽箇所の改修工事や急な修繕対応を行いました。また、計画的に学校の備品や教材の更新、整備を行いました。

2 安全・安心な防犯対策の推進

(1) 校内への不審者侵入防止対策の一つとして、来訪者を職員室で確認できるように、小・中学校の昇降口と職員室をつなぐモニター付きドアホン及び電気錠を設置し、その維持管理及び運用方法、改善点の点検を行いました。また、緊急通報装置の設置の有無についての検討を行いました。

3 学校給食センターの適切な管理運営

(1) 施設・設備の定期的な保守点検と衛生管理の徹底を図り、安心・安全で栄養バランスの取れた美味しい給食の提供を行いました。

4 ICT環境の充実

(1) 令和元年度以降に導入した機器類が更新時期を迎えることから、動作環境の遅さなどの課題を解決するため、国の交付金を活用し、第2期GIGAスクール構想に基づくフルクラウド環境の整備や端末更新を実施しました。また、環境の更新に合わせ、教職員研修を実施しました。

中間アウトカム指標	単位	令和 6 年度実績	令和 7 年度実績	令和 8 年度実績	令和 9 年度実績
環境改善のための工事を実施した学校の数	校	1	1	—	—
学校給食施設・設備等における食中毒や異物混入による事故発生件数	件	8	8	—	—

指標の変化に対する分析

工事を実施した学校数については、上山市学校施設長寿命化計画に基づき工事を行っているため 1 校の工事となりました。
食中毒による事故は前年同様に発生していませんが、異物混入においては、給食センターを経由しない主食（ごはん・パン）3 件・給食センターを経由した主菜・副菜等 5 件が発生しています。

目標の実現に向けた今後の取組

環境改善のための工事について、引き続き上山市学校施設長寿命化計画に基づき工事や老朽箇所の修繕を進めてまいります。
令和 7 年度に整備したフルクラウドの新教育ネットワークと児童生徒用端末の更新など、ＩＣＴ環境の充実を図りながら、教職員の働き方改革を促すことにより、児童生徒に向き合う時間を創出し、児童生徒主体の個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ります。
また、学校給食について搬入される食材の検収、調理作業時の安全対策の徹底を図り、事故発生の防止に努めます。

令和7年度 主要施策の成果説明書

所属

教育企画課

振興計画

第1章 笑顔 「みんなが笑顔で輝けるまちをつくります」
1-4 学校施設

施策

1-4-2 学校規模の適正化の推進

創生総合戦略 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校規模の適正化の推進 よりよい学校の在り方の検討

方針

活力ある学校教育の実現に向け、学校規模の適正化を図ります。

目標

1 よりよい学校の在り方の検討

児童生徒数はさらに減少傾向が見込まれます。一定規模の集団生活の中で、多様な考え方に触れ、社会性を養うとともに確かな学力を獲得するため、引き続き、今後想定される複式学級の解消に努める必要があります。

今後の人口の動態をふまえ、教育課程の目的を達成するために必要な、望ましい学校規模およびよりよい学校の在り方など、検討委員会において将来構想の策定を進めます。

実績

1 よりよい学校の在り方の検討

- (1) 令和6年度から継続して、上山市みらいの学校構想検討委員会（保護者代表・有識者等15名で構成）による協議を実施（全8回）。約1年半にわたる検討を重ね、検討委員会から、本市の望ましい教育内容と学校環境をまとめた「上山市みらいの学校構想」を答申として市教育委員会で受けました。
- (2) 上山みらいの学校づくり市民説明会を開催（全5会場 参加人数55人 9～10月）。最新の検討内容である「みらいの学校構想（案）」を説明し、頂いた意見を検討委員会での協議へ反映しました。
- (3) 統廃合及び小中一貫教育の事例について確認するため、事務局で新庄市立明倫学園の視察を実施しました。また、上山市総合教育会議及び上山市議会議員研修会で「みらいの学校構想（案）」を説明し、頂いた意見を検討委員会での協議へ反映しました。
- (4) 広報の実施。市報令和7年9月号でアンケート結果及び検討状況を周知しました。また通年で、市ホームページで取組経過を掲載し周知しました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
学校規模適正化に係る会議等の参加人数	人	216	131	—	—

指標の変化に対する分析

令和6年度は、みらいの学校へのニーズの聞き取り段階であったことから全23会場（保育園、小・中学校、公民館等）で意見交換会を開催しました。令和7年度はニーズ結果を基に検討委員会による協議を中心に進め、策定した「みらいの学校構想（案）」について、全5会場（小学校区単位と市役所）で市民説明会を開催しました。

令和6年度の意見交換会時に、地区から子育て世代の意見を一緒に聞きたいとの要望があったことから、令和7年度の市民説明会は、会場を小学校区単位・市役所とし、対象者を限定せず開催したことで、参加人数は減少したものの、幅広い世代から概ね「みらいの学校構想（案）」の内容に合致する意見が得られました。

目標の実現に向けた今後の取組

構想の答申を受けて今年度4月から、市役所内の関係課による学校統合に関する市の基本方針の検討を開始しました。学校の具体的な統合形態や時期・場所は、保護者等のみなさんの意見や財政負担を踏まえて市が決定してまいります。

令和7年度 主要施策の成果説明書

所属	学校教育課	振興計画	第1章 笑顔 「みんなが笑顔で輝けるまちをつくります」 1-2 学校教育	施策	1-2-1 豊かな感性と健やかな体の育成
創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 豊かな感性と健やかな体の育成 いのちの教育の推進 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 豊かな感性と健やかな体の育成 豊かな心と健やかな体の育成と体験活動の充実				

方針

いのちの教育の推進や体験活動の充実を図り、豊かな人間性や社会性、健やかな体を育成します。

目標

1 いのちの教育の推進

日常の生徒指導を基盤とする発達支持的な生徒指導や、チーム学校による指導体制の充実により、いじめや不登校等の生徒指導上の課題の未然防止、早期発見による迅速な対応に努めます。

また、安全・安心な学校・学級風土の醸成により、教育活動を通して児童生徒の自尊感情を高め、自己のよさに気づけるようにします。

2 豊かな心と健やかな体の育成

読書に親しんだり運動の経験を増やしたりする取組を推進し、学びに向かう力や社会性、コミュニケーション能力等の非認知能力を育成します。発達段階に応じて健康で安全な生活を送ることができるよう、体力・運動能力の向上や食習慣をはじめとする基本的な生活習慣を改善します。

3 体験活動の充実

上山の自然や文化を活かした体験活動を充実することにより、豊かな感性を育みます。上山で働く大人と関わるキャリアスタートウィークの取組を通して、主体的に自己の進路を見つめ、将来の夢や希望を思い描けるようにします。

実績

1 いのちの教育の推進

(1) 児童生徒の学級満足度についてのアンケート（ＱＵアンケート）を実施し、それに関する教職員研修会及びＳＯＳの出し方・受け止め方研修の実施により学校全体で児童生徒の指導上の課題の未然防止、早期発見に努めました。

2 豊かな心と健やかな体の育成

(1) 中学校でのキャリアスタートウィークの実施により職業観、社会性、コミュニケーション能力等の育成を図りました。また、水泳指導等民間委託によって、環境に左右されず専門的な指導を受けることで体力・運動能力の向上を図りました。

3 体験活動の充実

(1) コミュニティスクールの仕組みを生かして、地域の特産である干し柿作りや米作り体験など地域と連携した体験的な学びを推進しました。

中間アウトカム指標	単位	令和 6 年度実績	令和 7 年度実績	令和 8 年度実績	令和 9 年度実績
ＱＵアンケートにおいて児童・生徒が「学級での生活に満足している」と回答した割合	%	54	62	—	—
体力テストにおいてＢ判定以上である児童・生徒の割合	%	31	37	—	—

指標の変化に対する分析

ＱＵアンケートにおいて児童生徒が「学級での生活に満足している」とした割合については、教員が子どもと向き合う時間の創出に重点を置いた施策により向上したものと考えられます。体力テストの結果については、水泳指導民間委託により、環境に左右されず専門的な指導を受けたことなども体力向上の一因と考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

児童生徒の状況を適切に把握し課題解決の手だてを教員が学ぶ場として、WEBＱＵ分析活用研修会やＳＯＳの出し方・受け止め方研修会を引き続き実施し、児童生徒の良さを引き出せるような教育活動を行ってまいります。

令和7年度 主要施策の成果説明書

所属

学校教育課

振興計画

第1章 笑顔 「みんなが笑顔で輝けるまちをつくります」
1-2 学校教育

施策

1-2-2 魅力ある学校づくりの推進

創生総合戦略 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 魅力ある学校づくりの推進 確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進

方針

地域との連携を図り、社会や子どもの教育的ニーズに対応した魅力ある学校づくりを推進します。

目標

1 「一人ひとりの可能性をひらく」確かな学力の育成

学力の3要素である「知識および技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性等」をバランスよく育むため、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に努めます。また、小中連携を推進し、9年間を見据えた学びの連続性・系統性を重視するとともに、児童生徒の主体的な学びを促します。

2 安全・安心で信頼される学校づくり

Q-Uアンケートの実施により、学級集団や個々の児童生徒の状況を客観的に把握し、いじめや不登校の未然防止や居心地のよい学級経営の充実を図ります。また、児童生徒の安全・安心を確保するため、学校運営協議会を効果的に活用しながら、学校・家庭・地域・その他関係機関との連携を推進します。

3 多様な教育的ニーズに対応した教育の推進

すべての児童生徒がそれぞれの能力や特性に応じた教育を受けられるようにインクルーシブ教育システムを推進します。

また、児童生徒が心豊かに学び続けられるよう、校内におけるきめ細かな指導・支援体制の充実に努めます。さらに、関係機関等との連携を図り、適正な就学や教育支援、不登校児童生徒の学びの場や機会を保障します。

実績

1 「一人ひとりの可能性をひらく」確かな学力の育成

(1) 各小中学校において、大学教授の授業づくりアドバイザーを年1～3回招聘し、授業改善のために指導・助言を受けました。

2 安全・安心で信頼される学校づくり

(1) WEBQ Uの結果を踏まえ、教員がデータの見方や手立てについて学ぶ機会を設けました。また、学校運営協議会で各校の課題や要望を委員で共有し、地域との連携を強化しました。

3 多様な教育的ニーズに対応した教育の推進

(1) 教育支援委員会を5回開催し、就学時・在籍変更の児童生徒の適切な学びの検討を行い、ニーズに応じた教育環境の提供に努めました。また、学校に行きづらさを感じる児童生徒に対し、上山市教育支援センターを相談窓口、西郷小中学校を学びの場として、児童生徒の思いに寄りそいながら学ぶ機会の提供を行いました。

中間アウトカム指標	単位	令和 6 年度実績	令和 7 年度実績	令和 8 年度実績	令和 9 年度実績
N R T 検査において50以上である児童・生徒の割合	%	51	53	—	—
児童・生徒が全国学力・学習状況調査において「学校に行くのは楽しい」と回答した割合	%	80	86	—	—

指標の変化に対する分析

N R T 検査と全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた職員研修等を行い、個々の児童生徒の理解に基づいた学級経営と児童生徒や学級集団を支える体制づくりが推進されたためと考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

教員の子どもと向き合う時間の創出とともに授業づくり等の研修を充実させ、個々の教師の授業力を向上させることで、「確かな学力」の育成を図ります。

令和7年度 主要施策の成果説明書

所属 学校教育課

振興計画

第1章 笑顔 「みんなが笑顔で輝けるまちをつくります」
1-2 学校教育

施策

1-2-3 特色ある学校づくりの推進

創生総合戦略 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 特色ある学校づくりの推進 地域の特色を活かした活動の充実と特色ある学校づくりの推進

方針

ふるさとに誇りをもち、豊かな自然・歴史・文化など、地域の特色を活かした学校づくりを推進します。

目標

1 豊かな自然・歴史・文化など、地域の特色を活かした活動の充実

「地域とともにある学校づくり」や「学校を核にした地域づくり」を一体的に進めるため、各学校の地域の実情に応じた特色ある教育活動を展開するための支援を充実します。

また、斎藤茂吉のふるさととして、短歌教室やかみのやま教育の日の記念式典における短歌大会等を開催し、児童生徒の郷土愛の醸成を図ります。

2 児童生徒主体の特色ある学校づくりの推進

平成26年度に子どもたち自身の手によって制定した「かみのやま子ども宣言」の意識化・具現化を図るため、各学校の代表児童生徒を構成メンバーとする「かみのやま子ども会議」を定期的に開催します。

また、上山市の一員としてできることを、各学校の児童会や生徒会の取組と連動させ、児童生徒が主体となって実践できるように支援します。

実績

1 豊かな自然・歴史・文化など、地域の特色を活かした活動の充実

(1) 総合的な学習の時間等を活用し、地域の人材や資源を活かした各校独自の活動を推進するとともに、その様子や成果を学校だより等で保護者や地域に発信しました。また、小学5年生と中学3年生を対象に講師を招聘しての短歌教室を開催し、教育の日記念式典で短歌を発表する場を設け、学びの成果を披露しました。

2 児童生徒主体の特色ある学校づくりの推進

(1) 夏休みに「上山子ども会議」を開催し、小中学生が交流を深めるとともに、地域の課題や地域を支えるための具体的な取組について共に考える機会を設けました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
学校評価において保護者が「特色ある教育活動が展開されている」と回答した割合	%	85	84	—	—

指標の変化に対する分析

各学校が地域に根差した教育活動を展開し、短歌教育や子ども会議の充実を図ったことで、児童生徒の学びを家庭や地域に還元できているため、指標に大きな変化は見られませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

各校の特色ある教育活動への支援を継続するとともに、学校生活の中に地域に根差した体験や活動を取り入れ、児童生徒の郷土愛の醸成を図ります。

令和7年度 主要施策の成果説明書

所属	学校教育課	振興計画	第1章 笑顔 「みんなが笑顔で輝けるまちをつくります」 1-3 グローバル社会	施策	1-3-1 英語を通じたコミュニケーション能力の育成
創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 英語を通じたコミュニケーション能力の育成 小中学校における英語教育の推進 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 英語を通じたコミュニケーション能力の育成 英語によるコミュニケーション機会の創出				

方針

英語に触れ、親しむ活動や英語を用いてお互いの気持ちや考えを伝え合う活動を通し、英語による実践的なコミュニケーション能力を育成します。

目標

1 小中学校における英語教育の推進

A L Tや地域おこし協力隊等を配置するとともに、小中連携の視点を重視し、言語活動を核とした英語教育を推進します。

また、小中学校で一貫性のある特別な英語教育を提供することにより豊かなコミュニケーションの能力や国際的視野を備えた人材を育成するため、「英語特区」の指定に向けた検討を行います。

2 英語によるコミュニケーション機会の創出

幼児および児童生徒が英語を使ってコミュニケーションを図る機会を創出するとともに、市民による英語の学び直しの機会を提供することで、英語を学ぶ楽しさを味わえるようにします。

また、オンラインによる国際交流の機会やA L T等を講師とした英語体験教室、外国人訪問客への英語によるおもてなしの場など、英語によるコミュニケーションの機会を創出します。

実績

1 小中学校における英語教育の推進

(1) 外国人A L T 2人及び地域おこし協力隊員1人を配置し、小学校3年生から中学校3年生の各クラスに週1回以上サポートできる派遣体制を整えました。英語教育コーディネーターを中心に、月1回開催したA L T打合せにて効果的な活動例等を共有し、ニュースレター等の共通プロジェクトに取り組みしました。

(2) 中学校2・3年生がG T E C（英語技能検定）を受験し、今後の指導に生かせるよう、英語教育推進委員会においてその結果を分析しました。

(3) 山形県が主催した「県グローバル人材育成に向けた英語教育推進事業」に英語教育推進委員7人が参加し、授業参観、事後研修での意見交換、大学教授の講話を聴くなどして指導力の向上を図りました。

2 英語によるコミュニケーション機会の創出

(1) サマーキャンプを開催し、20人の児童がゲームや新A L Tとの交流を楽しみました。また、クリスマスイベントとして「サンタさんとお電話」を実施し、小学1～2年生8名が参加しました。

(2) 英語教育コーディネーター主催の英検対策講座を3回実施し、二次試験の練習を行いました。

(3) 教育の日に生徒8人がエコーホールで英語のスピーチを披露しました。また、加勢鳥の開催時に生徒8人が、国内外から集まった訪問客の前でウエルカムスピーチとして英語による加勢鳥の紹介を行った後、3グループで各10組の外国人にインタビューするなどしてコミュニケーションを図りました。また、生徒8人が上山の民話を英語で語るストーリーテリングを開催、40人の聴衆が集まりました。

中間アウトカム指標	単位	令和 6 年度実績	令和 7 年度実績	令和 8 年度実績	令和 9 年度実績
英語検定受験料補助金を申請した生徒の割合	%	6	14	—	—
市英語教育推進委員会が実施する「英語についてのアンケート」において「学習以外で日常的に英語を使う機会が十分にあった」(※1)と回答した児童・生徒の割合 ※1 地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語のテレビやホームページを見ると回答	%	38	39	—	—

指標の変化に対する分析

英語検定受験料補助金については、受験様式を問わず、対象を小学生にも拡大し、市役所を準会場として英検を行うなどして、申請件数が増加しましたが、対象拡大により分母が大きくなり、パーセンテージとしては大きな伸びではありませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

英語検定受験料補助金については、市役所を準会場とした英検の実施を継続し、連絡配信システムや市報掲載で情報提供するなどして、制度の認知度を上げていきます。また、小学1・2年生も英語に触れる機会を提供し、英語教育コーディネーターを中心にALTの授業以外の活動で英語を使う機会を創出していきます。

令和7年度 主要施策の成果説明書

所属	生涯学習課	振興計画	第1章 笑顔 「みんなが笑顔で輝けるまちをつくります」 1-5 社会教育	施策	1-5-1 生涯学習環境の整備
創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 生涯学習環境の整備 心豊かな子どもの育成と多様な体験を通じた人材の育成				

方針

生涯学習環境の整備を図ります。

目標

1 生涯学習の推進

地区公民館では、住民の学習ニーズや地域の抱える課題を的確に捉え、人・自然・歴史・文化等の地域特性を活かした生涯学習を展開し、幅広い年代に多様な学習の機会を提供します。

また、住民が安心して快適に利用できる生涯学習環境の充実を図るため、地区公民館や公民館類似施設を整備・支援し、利用者の利便性の向上を図ります。

2 心豊かな子どもの育成

次代を担う子どもたちの情操や道徳心を培い豊かな人間性を育むため、学校・家庭・地域等多様な主体と連携を図りながら家庭教育の支援に取り組むほか、放課後子ども教室等では、豊かな人材や地域の資源を活用した各種プログラム等を提供することを通して、心豊かな子どもの育成に努めます。

3 多様な体験を通じた人材の育成

人・自然・歴史・文化など、ふるさとの地域特性を活かし、生涯学習の魅力を体感する機会を創出することを通して、これからの地域のコミュニティを担う人材を育成し、心の豊かさを育みます。

実績

1 生涯学習の推進

- (1) 各地区公民館において、各事業の目的や成果と課題を踏まえながら地域の特色を活かした事業、講座や教室を開催し、毎月公民館だよりを発行、各戸に配付するとともに、ホームページによる情報提供を行いました。また、令和4年度から引き続き10地区公民館全てにおいて指定管理者制度による効果的で効率的な運営を行っております。さらに、中部地区公民館外壁改修工事、南部地区公民館駐輪場設置工事、山元地区公民館エントランス改修工事を行い、利用者の利便性の向上を図りました。

2 心豊かな子どもの育成

- (1) 市内の保育施設等5施設で家庭教育に関する学習機会等の提供を行いました。また、放課後子ども教室を市内2か所で開催し、放課後・週末の子どもの居場所づくりを行いました。

3 多様な体験を通じた人材の育成

- (1) 子ども会育成連絡協議会主催事業では、好評だった令和6年度開催のドッジビー体験会の内容をさらに充実させたドッジビーフェスティバルを開催し、子ども会の活性化と子どもたちの体力増進・健全育成を図りました。海の子山の子交歓会では、事業終了後アンケートを行い「参加してとてもよかった・よかった」は95%に達しました。ジュニアリーダーあすなろでは、十日町いろは市に出店し、あすなろ自らが企画したヨーヨー釣りと飲み物販売を実施するとともに、「困っている方の力になりたい」という思いから収益の一部を赤い羽根共同募金へ寄付しました。子どもたちや地域の方々との交流を通

じて地域活性化に貢献する活動ができました。令和6年度から始まった富士登山交流事業では、本市参加者同士の交流を促進するため班編成を混合にし、登山中は職員および参加者同士の声掛けが多く行われました。声掛けがあったから諦めず登ることができた、仲間の大切さを学べたという意見が多く上がり、学びが多い交流事業となりました。青少年育成市民会議表彰式を開催し、業績顕著である青少年団体及び青少年育成功労者並びにいじめ防止標語優秀作品の表彰を行いました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
公民館事業へ参加した人数	人	20,963	19,619	—	—
放課後子ども教室参加児童の満足度	%	82	93	—	—

指標の変化に対する分析

公民館事業へ参加した人数につきましては、コロナ禍があげ、各地区公民館において実施する公民館事業参加者が毎年度、徐々に増加してきておりますが、令和7年度につきましては熊の多数出没等により中止となったウォーキング等の公民館事業があったため、減少したものと考えております。

放課後子ども教室参加児童の満足度については、児童の興味や関心を引く、普段体験できないようなプログラムの実施により、児童が楽しさや充実感を得やすかったと考えております。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も地区公民館を中心に人・自然・歴史・文化等の地域特性を活かした生涯学習を展開し、幅広い年代に多様な学習の機会を提供してまいります。また、放課後子ども教室ではアンケートを行い、子どもたちや保護者からの意見を収集し、得られたフィードバックを基にプログラムを改善し、満足度の向上に努めます。

令和7年度 主要施策の成果説明書

所属 生涯学習課

振興計画

第1章 笑顔 「みんなが笑顔で輝けるまちをつくります」
1-5 社会教育

施策

1-5-2 図書館機能の充実と読書活動の推進

創生総合戦略 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 図書館機能の充実と読書活動の推進 魅力ある図書館づくり

方針

利用しやすい図書館づくりと読書に親しみやすい環境づくりを進めます。

目標

1 魅力ある図書館づくり

図書資料等を計画的・体系的に収集し、所蔵資料の充実を図り、利用者の多様なニーズや課題に対応することで、読書活動を推進します。

また、子ども達が読書を通して感性を磨き、豊かな想像力や思いやりの心をはぐくみ、人間性を養うことができるよう、読書に親しむ機会の提供と環境の整備・充実を図ることで子どもの読書活動を推進します。

さらに、生涯学習の拠点施設として、地域関連講座や企画展等を開催し、学びの機会を提供するとともに、図書館来館のきっかけづくりを行い、生涯学習を推進します。

実績

1 魅力ある図書館づくり

(1) 図書資料等について、購入のほか寄贈も含めて4,227点の受入れを行いました。一般・児童それぞれに新着本コーナーを設置し、利用が進むように目に留まりやすくしています。

ブックスタートアドバイザーによる子育て支援講座を開催したほか、こどもの読書週間に合わせたテーマ展示、上山明新館高等学校図書委員会と連携したおすすめ本のチラシを小中学校の長期休暇前に配布するなど、子どもの読書活動を推進しました。

生涯学習拠点施設として、109の事業・イベントと時節や時事に応じた29のテーマ展示を行い、関連図書を紹介・展示することで学びが広がるよう図書館資料を活用しました。

図書館だより「来ぶらり」を年2回発行したほか、市報・チラシ・ホームページ・SNS（Facebook）・市公式LINE・県生涯学習情報システム（やまがたマナビィnet）などを活用し広報活動を行いました。

設備面では視聴覚室の老朽化したAV機器を更新し、名作映画鑑賞会や各種講演等をよりよい音響・映像で円滑に実施できるようになりました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
図書館の入館者数	人	82,266	88,436	—	—
図書館での貸出冊数	冊	81,688	85,580	—	—

指標の変化に対する分析

魅力ある企画展や事業等の開催と図書資料の展示が入館者数及び貸出冊数の増加につながったほか、掲示物の更新や備品の配置換え等の環境整備、グループ学習室の利用基準の見直し等、図書館を利用しやすくするための改善も増加に寄与しました。グループ学習室の利用が増加し中学生や若年層の入館が増えました。

目標の実現に向けた今後の取組

図書資料を充実させながら、各種事業を企画開催するとともに広報の方法を工夫して来館のきっかけづくりを行い、利用者増を図ります。また、親しみやすく利用しやすい図書館となるよう環境整備に努め、子どもの読書活動も含む生涯学習を推進してまいります。

令和7年度 主要施策の成果説明書

所属

生涯学習課

振興計画

第1章 笑顔 「みんなが笑顔で輝けるまちをつくります」
1-6 文化財・文化芸術

施策

1-6-1 文化財愛護による地域づくり

創生総合戦略 2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ 文化財愛護による地域づくり 文化財の適正な保存・管理と利活用の推進

方針

文化財愛護を通して地域の魅力を高めます。

目標

1 文化財の適正な保存・管理と利活用の推進

市民参加型の保全活動等を継続開催することを通して、文化財の適正な保存や活用を図るとともに、文化財に携わるコミュニティの育成や文化財関連情報の効果的な発信を通して文化財愛護の意識の醸成に努めます。

実績

1 文化財の適正な保存・管理と利活用の推進

- (1) 歴史的建造物を適正に保存し、後世に正しく伝承するため、茅葺屋根等を適正に修繕しました。修繕実績：旧尾形家住宅、武家屋敷「三輪家」「旧曾我部家」、櫓下宿「大黒屋」「滝沢屋」、春雨庵茶室
- (2) 国史跡「羽州街道金山越」で、市民参加による史跡の保全活動を実施しました。市民史跡保全活動実績：金山峠越え羽州街道における史跡保全活動4回。参加人数57人
- (3) 市民が集い交流する活動拠点として歴史的建造物を活用しました。武家屋敷「旧曾我部家」「三輪家」活用実績：団体数5団体、利用回数16回、利用者数2,192人/放課後子ども教室「かみのやま寺子屋」参加児童延べ人数2,038人

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
公開文化財施設の入館者数	人	9,832	9,462	—	—
市民史跡(※2)保全活動参加者数 ※2 金山峠、櫓下宿、土矢倉古墳	人	82	57	—	—

指標の変化に対する分析

入館者につきましては、武家屋敷以外の施設について減少傾向にあります。特に旧尾形家住宅については、令和7年9月～新たな管理人を配置できず休館したため、入館者が減少しました。市民史跡保全活動参加者数は、クマの出没により小学校の活動が中止になったため、減少しました。

目標の実現に向けた今後の取組

文化財の適正な保存と積極的な公開活用を図るとともに、地域資源の磨き上げや地域住民を巻き込んだ活動を展開し、ふるさと理解の推進と郷土愛の醸成を図り、住民主導の歴史まちづくりを推進します。また、他部署と連携を図り、クマ対策について検討してまいります。

令和7年度 主要施策の成果説明書

所属

生涯学習課

振興計画

第1章 笑顔 「みんなが笑顔で輝けるまちをつくります」
1-6 文化財・文化芸術

施策

1-6-2 文化芸術の環境づくり

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 文化芸術の環境づくり 斎藤茂吉のふるさとづくり 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 文化芸術の環境づくり 文化芸術団体の育成と活動の支援

方針

文化芸術活動の振興を図ります。

目標

1 文化芸術団体の育成と活動の支援

文化芸術団体が取り組む自主的な活動と団体の育成を支援するとともに、文化団体協議会をはじめとする関係団体と連携し、文化芸術の振興を図ります。
また、文化芸術団体との連携のもと、地域で育まれてきた文化や芸術を体験する機会を提供することを通して、ふるさと理解の推進と郷土愛の醸成に努めます。

2 斎藤茂吉のふるさとづくり

斎藤茂吉のふるさととして、関係団体と連携を図りながら茂吉に縁のある多様な催事の開催を支援し、地域に根差した文化の振興を図ります。

実績

1 文化芸術団体の育成と活動の支援

(1) 上山市文化団体協議会と共催で「第69回上山市総合文化祭」を開催し、文化芸術団体の活動発表の場を提供することで文化芸術活動への参加意欲の喚起を行ったほか、「第61回上山市文化芸術功労者を称える会」を開催し、1団体、1個人を表彰しました。

2 斎藤茂吉のふるさとづくり

(1) 斎藤茂吉の生誕日や命日に合わせた魅力発信のため「第51回斎藤茂吉記念全国の集い」及び「第59回茂吉忌合同歌会」を開催したほか、児童・生徒を対象とした「第23回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール」では国内外の135校から6,937首の応募がありました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
市総合文化祭来場者延べ人数	人	5,650	4,399	—	—
斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール等における本市からの応募数	首	1,413	1,272	—	—

指標の変化に対する分析

市総合文化祭は、来場者増に向けて新たに展示会場等を巡るスタンプラリーイベントを企画しましたが、当日の悪天候により来場者が減少したものと考えております。斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール等における本市からの応募数については、少子高齢化や市内の人口減少に伴い減少したものと考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き市内文化団体と連携を図り、特に小・中学生が文化芸術活動に触れる多様な機会を提供するとともに、自主的な文化活動の支援を通して文化芸術活動の環境づくりに取り組んでまいります。

令和7年度 主要施策の成果説明書

所属	生涯学習課	振興計画	第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつくれます」 2-2 スポーツ	施策	2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進
創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 子どものスポーツ活動の推進 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 スポーツや健康づくりに親しむ機会の創出とスポーツ施設の環境整備				

方針

生涯にわたり誰もが楽しめるスポーツ活動を推進します。

目標

- 誰もが生涯にわたるスポーツや健康づくりに親しむ機会の創出
市民一人ひとりが、生涯を通じて「する」「観る」「支える」スポーツや健康づくりに親しむことができる機会を提供します。
- 子どものスポーツ活動の推進
総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団および学校等の地域社会全体が連携・協働し、児童・生徒の体力向上とスポーツの楽しさや喜びを体験できるスポーツ環境の充実を図ります。また、競技力向上を目指すジュニア選手の育成・強化を支援します。
- スポーツ施設の環境整備
市民の誰もが幅広くスポーツ活動を行うことができるよう、公共スポーツ施設等の改修および適正な管理運営に努めます。

実績

- 誰もが生涯にわたるスポーツや健康づくりに親しむ機会の創出
 - 「する」視点では、市民スポーツ教室や公民館出前スポーツ教室、市民スポーツフェスタ等を、総合型地域スポーツクラブへ業務委託して開催しました。「観る」視点では、プロスポーツを応援する「市民応援デー」を、サッカー・バスケットボール・バレーボールの各競技で開催しました。また、「ささえる」視点では、スポーツ推進委員の定例会を年11回開催するとともに、県縦断駅伝、蔵王坊平クロスカントリー大会、ツール・ド・ラ・フランス大会に参画し、市のスポーツイベントを推進しました。
- 子どものスポーツ活動の推進
 - 委託事業として、市民スポーツフェスタ内で部活動の地域展開に係る体験会を開催し、子どもたちがスポーツに触れる機会を創出しました。また、2025東京世界陸上の事前合宿としてポーランド選手団が蔵王坊平アスリートヴィレッジで合宿した機会を活用し、「子ども夢クリニック」を開催することで、将来につながる体験の機会を創出しました。
- スポーツ施設の環境整備
 - 経年劣化に伴う市民球場スコアボードの改修工事をはじめ、体育文化センターアリーナの「舞台機構」および「観覧席」の改修工事等を実施しました。また、市民プールの代替として南小学校のプールを1か月間開場し、利用者は1,248人となりました。

中間アウトカム指標	単位	令和 6 年度実績	令和 7 年度実績	令和 8 年度実績	令和 9 年度実績
市総合体育大会及び総合型地域スポーツクラブ開催事業参加者数	人	1,802	2,511	—	—
公共スポーツ施設市民利用者数	人	192,844	185,489	—	—

指標の変化に対する分析

市総合体育大会については、参加者数が前年から２割以上伸び1,365名となりました。要因として、人気種目での参加者増が全体の伸びを押し上げたことが挙げられます。

総合型地域スポーツクラブによる市民スポーツ教室及び出前スポーツ教室については、102回から77回へ減少しましたが、広報・周知の強化が成果を挙げ１回あたりの参加者数が増加し、参加者数は816名から1,146名へ増加しました。

利用者数について、体育施設全体の入込数は278,886人から288,791人へと増加した一方で、市民主催の行事が減少したことに伴い、市民利用者数は微減となりました。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、誰もが生涯にわたりスポーツや健康づくりに親しむ機会を創出するため、各種スポーツイベント等の企画をはじめ、市民がプロスポーツに関われる市町村応援デーや子ども夢クリニックを開催してまいります。

また、スポーツ推進委員会の定例会を通じて、各種スポーツイベントの開催や運営補助を推進してまいります。

スポーツ施設の環境整備については、安心・安全な施設運営のもと、利用者に体育施設を満足して利用していただけるよう、施設修繕計画に基づき、適切に設備の更新・修繕を行ってまいります。

令和7年度 主要施策の成果説明書

所属 生涯学習課

振興計画

第2章 元気 「ともに支え合い、元気に暮らせるまちをつくれます」
2-2 スポーツ

施策

2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進

創生総合戦略

2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ スポーツを通じた地域活性化の推進 スポーツを通じた交流の促進 2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ スポーツを通じた地域活性化の推進 蔵王坊平アスリートヴィレッジ整備構想の推進

方針

スポーツを通じた地域活性化を推進します。

目標

1 スポーツを通じた交流の促進

市民がスポーツを通して交流を深め、相互に連携を図り活動することは、地域に一体感を生み出します。そのため、各種大会やスポーツイベント等の開催を通して交流人口の拡大を図ります。また、合宿、スポーツイベントで訪れるトップアスリートとの交流の機会を設け、選手のレベルアップにつなげるなど地域スポーツの振興を図ります。

2 蔵王坊平アスリートヴィレッジ整備構想の推進

施設の利用促進を図り、アスリートの育成とスポーツを通じた地域経済活性化への貢献を目指すとともに、T O K Y O 2020オリンピック・パラリンピックの事前合宿受入のノウハウを基に、2025世界陸上東京大会などでの海外からの事前合宿受入を積極的に取り組み、国際的にも利用してもらえる施設を目指します。

実績

1 スポーツを通じた交流の促進

(1) 市民がスポーツを通じて交流を深められるよう、蔵王坊平クロスカントリー大会やツール・ド・ラ・フランス大会などを開催しました。また、ツール・ド・ラ・フランス大会では、持続可能な大会運営の観点から昨年度に引き続き「ライドアラウンド形式」を採用するとともに、参加者の満足度向上を図るため「フリーライド」による1 dayイベントを実施し延べ390名の参加登録がありました。

2 蔵王坊平アスリートヴィレッジ整備構想の推進

(1) 蔵王坊平アスリートヴィレッジ事業では、新たな利用促進を図るため、NTC対象者以外の方も広く医・科学サポートを受けられるよう、補助事業を活用し、効果的な準高地トレーニングを行える環境づくりに努めた結果、18団体の利用がありました。また、トップアスリートとの交流事業では、2025東京世界陸上の事前合宿として来訪したポーランド選手団の選手等を招き、「夢クリニック」を開催しました。子どもたちにとって、スポーツの楽しさを感じるとともに、大きな夢や希望を育む機会となりました。

中間アウトカム指標	単位	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度実績	令和9年度実績
地域の子ども達との交流事業参加者数	人	177	55	—	—
蔵王防平アスリートヴィレッジ市民利用者数	人	1,808	1,328	—	—

指標の変化に対する分析

トップアスリートと地域子どもたちとの交流事業については、インフルエンザ等による学校閉鎖もあり、昨年度の実績値に届かない結果となりました。また、アスリートヴィレッジの市民利用者数についても、全国的な熊被害への懸念などから減少する結果となりました。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も、様々なスポーツ大会等を通じて関係人口の拡大を図るとともに、蔵王坊平アスリートヴィレッジを国内外を問わず国際的にも認められる施設として、より一層充実させられるよう、関係団体等との連携を強化してまいります。

令和 7 年度 実施計画兼予算要求書（検証）

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 教育企画課

事業 委員会運営費

予算科目 01一般会計・10 教育費・01教育総務費・01教育委員会費

施策 1－4－2 学校規模の適正化の推進

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校規模の適正化の推進 よりよい学校の在り方の検討

事業概要

教育委員会の運営及び活動に必要な経費のほか、上山明新館高等学校教育振興会等への負担金を措置します。あわせて、上山市奨学金貸付基金により大学生への奨学金貸与事業を行います。

目的

教育の機会均等、教育水準の維持向上及び地域の実情に応じた教育の振興が図られるよう、公正かつ適正に教育行政を推進するため。また、「上山市教育振興基本計画」のもと、教育の課題やあるべき姿を市長と教育委員とで共有し、教育行政の推進を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		4,336	4,037

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

上山市教育振興基本計画のもと他県及び他市町村との情報交換を行い、当市の実情に応じた教育の振興が図られるように努めてまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 教育企画課

事業 小学校管理費

予算科目 01一般会計・10 教育費・02小学校費・01学校管理費

施策 1－4－1 学校施設等の適正な維持管理と運営

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校施設等の適正な維持管理と運営 学校施設・設備の良好な環境整備とICT環境の充実 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校施設等の適正な維持管理と運営 安全・安心な防犯対策の推進と学校給食センターの適切な管理運営

事業概要

学校施設設備の維持管理及び学校運営に必要な需用費等を措置するとともに、学校司書等の任用や学校備品の購入等を行います。また、学校施設の老朽化に伴う維持修繕工事を行います。

目的

児童生徒が良好な環境のもとで学習できるよう学校施設整備や維持管理に努め、学校運営に寄与するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		362,806	349,470

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

上山市学校施設長寿命化計画に基づき、引き続き環境改善のための工事や老朽箇所の修繕、学校備品や教材の更新に努めてまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 教育企画課

事業 教育振興費

予算科目 01一般会計・10 教育費・02小学校費・02教育振興費

施策 1－4－1 学校施設等の適正な維持管理と運営

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校施設等の適正な維持管理と運営 学校施設・設備の良好な環境整備とICT環境の充実

事業概要

授業に必要な消耗品及び理科教育備品を整備するとともに、学校図書館に新着図書の整備を行います。

目的

現行学習指導要領に対応した教材整備基準に基づき教材備品等を整備し、教育活動の充実を推進するとともに、「上山市子ども読書活動推進計画」に基づき、学校図書館における蔵書の充実、整備に努め、読書習慣を身に付けることができる環境づくりを目指すため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		5,460	5,141

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

教材整備基準に基づき教材備品を更新し、学校図書室における蔵書の充実、整備に努めてまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 教育企画課

事業 教育機器整備事業費

予算科目 01一般会計・10 教育費・02小学校費・02教育振興費

施策 1－4－1 学校施設等の適正な維持管理と運営

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校施設等の適正な維持管理と運営 学校施設・設備の良好な環境整備とICT環境の充実

事業概要

ネクストGIGAスクール構想に対応したICT機器・フルクラウドネットワーク環境を整備するとともに、ICT機器を安全・安心に使用できるセキュリティ対策を行います。

目的

最適なICT環境を整え、教職員の働き方改革と児童生徒に向き合う時間を確保することで、子ども一人ひとりの学習進度に合わせた個別最適な学びと協働的な学びの場を実現し、学力向上を目指します。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		267,166	266,477

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

フルクラウドの新教育ネットワークと児童生徒用端末を活用するための充実した研修や、教職員の働き方改革を促すことで、児童生徒に向き合う時間を創出し、児童生徒主体の個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 教育企画課

事業 中学校管理費

予算科目 01一般会計・10 教育費・03中学校費・01学校管理費

施策 1－4－1 学校施設等の適正な維持管理と運営

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校施設等の適正な維持管理と運営 学校施設・設備の良好な環境整備とICT環境の充実 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校施設等の適正な維持管理と運営 安全・安心な防犯対策の推進と学校給食センターの適切な管理運営

事業概要

学校施設設備の維持管理及び学校運営に必要な需用費等を措置するとともに、学校司書等の任用や学校備品の購入等を行います。また、学校施設の老朽化に伴う維持修繕工事を行います。

目的

児童生徒が良好な環境のもとで学習できるよう学校施設整備や維持管理に努め、学校運営に寄与するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		229,020	208,428

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

上山市学校施設長寿命化計画に基づき、引き続き環境改善のための工事や老朽箇所の修繕、学校備品や教材の更新に努めてまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 教育企画課

事業 教育振興費

予算科目 01一般会計・10 教育費・03中学校費・02教育振興費

施策 1－4－1 学校施設等の適正な維持管理と運営

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校施設等の適正な維持管理と運営 学校施設・設備の良好な環境整備とICT環境の充実

事業概要

授業に必要な消耗品及び理科教育備品を整備するとともに、学校図書館に新着図書の整備を行います。

目的

現行学習指導要領に対応した教材整備基準に基づき教材備品等を整備し、教育活動の充実を推進するとともに、「上山市子ども読書活動推進計画」に基づき、学校図書館における蔵書の充実、整備に努め、読書習慣を身に付けることができる環境づくりを目指すため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		3,399	3,215

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

教材整備基準に基づき教材備品等を更新し、学校図書室における蔵書の充実、整備に努めてまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 教育企画課

事業 教育機器整備事業費

予算科目 01一般会計・10 教育費・03中学校費・02教育振興費

施策 1－4－1 学校施設等の適正な維持管理と運営

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校施設等の適正な維持管理と運営 学校施設・設備の良好な環境整備とICT環境の充実

事業概要

ネクストGIGAスクール構想に対応したICT機器・フルクラウドネットワーク環境を整備するとともに、ICT機器を安全・安心に使用できるセキュリティ対策を行います。

目的

最適なICT環境を整え、教職員の働き方改革と児童生徒に向き合う時間を確保することで、子ども一人ひとりの学習進度に合わせた個別最適な学びと協働的な学びの場を実現し、学力向上を目指します。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		162,640	160,909

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

フルクラウドの新教育ネットワークと児童生徒用端末を活用するための充実した研修や、教職員の働き方改革を促すことで、児童生徒に向き合う時間を創出し、児童生徒主体の個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 教育企画課

事業 給食センター管理費

予算科目 01一般会計・10 教育費・04学校給食費・01学校給食費

施策 1－4－1 学校施設等の適正な維持管理と運営

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校施設等の適正な維持管理と運営 安全・安心な防犯対策の推進と学校給食センターの適切な管理運営

事業概要

市内小・中学校の児童・生徒に給食を提供するため下記の事業を実施します。

- 1 学校給食センターの効率的な運営・管理
- 2 設備等の修繕及び計画的な更新
- 3 食物アレルギー対応食の提供
- 4 給食費の滞納繰越分の対応

目的

児童・生徒に安全・安心な給食を提供するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標 活動指標			
事業費（千円）		296,578	288,780

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

施設整備後21年を経過したことから、施設内設備等の点検を実施し、優先順位を決めながら更新・修繕を行い、安心安全な給食の提供に努めてまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 教育企画課

事業 小学校管理費（繰越）

予算科目 01一般会計・10 教育費・02小学校費・01学校管理費

施策 1－4－1 学校施設等の適正な維持管理と運営

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校施設等の適正な維持管理と運営 学校施設・設備の良好な環境整備とICT環境の充実 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 学校施設等の適正な維持管理と運営 安全・安心な防犯対策の推進と学校給食センターの適切な管理運営

事業概要

旧西郷第一小学校トイレ及び照明設備改修工事を行います。

目的

児童生徒が良好な環境のもとで学習できるよう学校施設整備や維持管理に努め、学校運営に寄与するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標			
活動指標			
事業費（千円）		85,020	81,795

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

上山市学校施設長寿命化計画に基づき、引き続き環境改善のための工事や老朽箇所の修繕、学校備品や教材の更新に努めてまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 学校教育課

事業 地域おこし協力隊推進事業費

予算科目 01一般会計・02 総務費・01総務管理費・06企画費

施策 1-3-1 英語を通じたコミュニケーション能力の育成

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 特色ある学校づくりの推進
地域の特色を活かした活動の充実と特色ある学校づくりの推進 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 英語を通じたコミュニケーション能力の育成 小中学校における英語教育の推進

事業概要

小学校の外国語授業・外国語活動補助が円滑できるため、市内小学校に日本人外国語指導助手（ALT）を派遣します。

目的

英語教育を充実させることにより、社会が求める国際的な上山の子どもを育てる学校体制を整えるため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	英語の学力の中で特に話すこと、聞くことの分野で偏差値等が伸びる状態	話すこと、聞くことの分野で偏差値が全国平均と同値になる状態 集中的英語学習体験の実施により、英語への関心・意欲が伸びる状態	話すことの分野で偏差値が全国平均を下回りましたが、聞くことの分野では、全国平均を上回りました。 集中的英語学習体験の実施により、英語への関心・意欲が伸びました。
活動指標	イングリッシュ・キャンプ実施回数	1 回	1 回
事業費（千円）		5,260	3,916

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

予算については、地域おこし協力隊員就任2年目で教材等について充足していたため、備品の支出がなく、消耗品等の支出が少なかったことと、イベント開催時のチラシ等の印刷を庁内で印刷するなどして、印刷製本費等の支出がなかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

日本人外国語指導助手（ALT）として活動していた地域おこし協力隊員は、令和7年度をもって退任したため、本事業の目標の実現については、英語教育推進事業費の中で今後取り組んでまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	教育指導費	予算科目	01一般会計・10 教育費・01教育総務費・02教育指導費
施策	1-2-1 豊かな感性と健やかな体の育成 1-2-2 魅力ある学校づくりの推進 1-2-3 特色ある学校づくりの推進			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 豊かな感性と健やかな体の育成 いのちの教育の推進 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 豊かな感性と健やかな体の育成 豊かな心と健やかな体の育成と体験活動の充実 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 魅力ある学校づくりの推進 確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 特色ある学校づくりの推進 地域の特色を活かした活動の充実と特色ある学校づくりの推進

事業概要

各小中学校の学校経営や教育活動への指導、支援を行います。また、教科書採択及びＩＣＴ化に伴う教師用教科書、指導書の整備を行うとともに、学校教育指導に要する費用及び児童生徒の派遣費の補助を行います。

目的

全ての児童生徒への適正な教育と学校・学級経営の深化及び個々の担任力を高めるため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	各小・中学校の学校経営及び教育活動が円滑に行われている状態	各小・中学校の学校経営及び教育活動が円滑に行われている状態	各小中学校の学校経営及び教育活動が円滑に行われました。
活動指標	いじめ問題専門委員会開催回数	2 回	2 回
	各小・中学校学校運営協議会開催回数	24 回	19 回
事業費（千円）		21,305	18,607

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

予算については、教師用デジタル教科書等を購入する委任消耗品費が範囲内で対応できたためです。実績の学校運営協議会は、西郷小中学校の学区が市内全域でＰＴＡ組織も無く、委員選出が困難なため、活動指標に乖離があることから見直しを図ります。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、デジタル教科書等を導入し適正な教育が行われるように努め、学校運営協議会等の開催により各小・中学校の学校経営及び教育活動が円滑に行われるよう取り組んでまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	魅力ある学校づくり推進事業費	予算科目	01一般会計・10 教育費・01教育総務費・02教育指導費
施策	1-2-1 豊かな感性と健やかな体の育成 1-2-2 魅力ある学校づくりの推進 1-2-3 特色ある学校づくりの推進 1-3-1 英語を通じたコミュニケーション能力の育成			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 豊かな感性と健やかな体の育成 いのちの教育の推進 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 豊かな感性と健やかな体の育成 豊かな心と健やかな体の育成と体験活動の充実 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 魅力ある学校づくりの推進 確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 英語を通じたコミュニケーション能力の育成 小中学校における英語教育の推進

事業概要

中学2年生が3日間の職場体験学習を通じて職業観、勤労観を育みます。
標準学力検査・知能検査・Q-U検査、GTEC等を行い、検査結果から学力向上や学級集団づくりに向けた対応を図るとともに、各校毎に地域の自然、文化や伝統産業を活かした特色ある教育活動を推進していきます。

目的

地域に密接した活動と個人の学力等を客観視することにより、主体的に学習に取り組む態度を育むため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	児童生徒の学習状況を把握し、必要に応じた学習活動を提供している状態	児童生徒の学習状況を把握し、必要に応じた学習活動を提供している状態	児童生徒の学習状況を把握し、必要に応じた学習活動を提供しました。
活動指標	茂吉のふるさと短歌教室開催回数	8 回	9 回
	キャリアスタートウィーク事務局会開催回数	4 回	3 回
事業費（千円）		23,123	19,704

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費については、英検・漢検補助金の申請件数が予定より少なかったためです。活動指標のキャリアスタートウィーク事務局会は、必要に応じ開催する予備の会議が開催不要であったためです。短歌教室については、今年度対象学年のクラス数が多かったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

学力検査等の結果を学力向上や学級集団づくりに活かし、必要に応じた学習活動と短歌教室やキャリアスタートウィーク等特色ある教育活動を展開し、魅力ある学校づくりを図ってまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	教職員研修費	予算科目	01一般会計・10 教育費・01教育総務費・02教育指導費
施策	1-2-2 魅力ある学校づくりの推進 1-3-1 英語を通じたコミュニケーション能力の育成			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 魅力ある学校づくりの推進 確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 英語を通じたコミュニケーション能力の育成 小中学校における英語教育の推進

事業概要

上山市教育振興基本計画に基づき、大学や学術機関と連携した各種研修・講座を開催します。また、Q-U検査と学力検査のデータ分析から学級集団づくりを基盤とした担任力及び学力向上のための研修会を開催します。

目的

学級集団や学力の状況を客観的データで分析することや、講師の招へい、各種研修会の開催により担任力及び確かな学力の向上を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	講師の招聘や各種研修会の開催により担任力と学力が向上した状態	講師の招聘や各種研修会の開催により担任力と学力が向上した状態	講師の招聘や各種研修会の開催により担任力と学力が向上しました。
活動指標	英語授業を通した小中教員の交流回数	10 回	10 回
	Q-U検査活用・学級づくり研修会の実施回数	7 回	7 回
事業費（千円）		952	576

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費について、予算要求時点で英語教育アドバイザー研修会を予定していましたが、アドバイザーとして委嘱していた大学教授から辞任の申し出があり研修会を開催しなかったため、研修会用に準備していた報償費・旅費・消耗品費等の支出がなかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

WEBQU分析活用研修会や学力検査データをもとにした学力向上研修会等を引き続き実施し、教員の担任力と児童生徒の学力向上を図ってまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 学校教育課

事業 教育支援充実事業費

予算科目 01一般会計・10 教育費・01教育総務費・02教育指導費

施策

1-2-2 魅力ある学校づくりの推進 1-4-1 学校施設等の適正な維持管理と運営

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 魅力ある学校づくりの推進 確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進

事業概要

様々な障がいや不安を抱えた児童生徒に対し、個々のニーズに応じた支援員等を行う人員及び中学校における部活動指導員の配置を行います。また、授業や校務におけるＩＣＴ活用を推進するため支援員の派遣を行います。

目的

通常学級及び特別支援学級に在籍する子どもにきめ細かい指導を行うとともに、家庭の問題や言語上の課題を抱え、学習困難な子どもに対して学校の窓口となり子どもも保護者も安心できる学校づくりを推進するため。

教員の働き方改革の実現を図り、学校教育活動の充実を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	様々な障がいや不安を抱える児童生徒が、支援を受けることで学校へ行くことが楽しいと思う状態	小中学校全校に学校教育支援員を配置している状態	小中学校全校に学校教育支援員を配置しました。
活動指標	学校生活指導員配置人数	3 人	3 人
	学校教育支援員配置人数	13 人	13 人
	別室登校学習指導員、自立支援員配置人数	5 人	5 人
事業費（千円）		70,086	64,156

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

支援を必要とする児童生徒の実態を把握し、学校教育支援員等を適切に配置し教員の働き方改革と学校教育活動の充実を図ってまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	英語教育推進事業費	予算科目	01一般会計・10 教育費・01教育総務費・02教育指導費
施策	1－3－1 英語を通じたコミュニケーション能力の育成			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 英語を通じたコミュニケーション能力の育成 英語によるコミュニケーション機会の創出

事業概要

小学校の外国語・外国語活動、中学校の英語科授業補助のため市内小中学校に外国語指導助（ALT）を派遣します。また、市内の児童生徒等の英語学習機会を拡充するため、英語教育コーディネーターを配置します。

目的

英語教育を充実させることにより、グローバル社会を生きるためにコミュニケーション能力を備えた上山の子どもを育てる体制を整えるため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	児童生徒が英語を使用したコミュニケーションを図る機会が十分に創出されている状態	児童生徒が英語を使用したコミュニケーションを図る機会が十分に創出されている状態	ALTの派遣や英語イベントの開催により、児童生徒が英語を使用したコミュニケーションを図る機会を創出しました。
活動指標	JETプログラムALT配置人数	2 人	2 人
	各学級の外国語・外国語活動・英語科の授業への週間ALT派遣回数	1 回	1 回
	英語教育コーディネーター配置人数	1 人	1 人
事業費（千円）		17,888	15,889

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費について、JETプログラムのALTについて、任期満了による帰国費用弁償の支払い義務が発生せず、支出が生じませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

ALTを効果的に活用し、英語を聞くこと、話すことと等の言語活動を通してコミュニケーションを図る教育活動を推進します。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 学校教育課 事業 地域ぐるみの学校安全体制整備事業費 予算科目 01一般会計・10 教育費・01教育総務費・02教育指導費

施策 1-2-2 魅力ある学校づくりの推進 創生総合戦略 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 魅力ある学校づくりの推進
確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進

事業概要

地域学校安全指導員であるスクール・ガード・リーダーを配置し、巡回指導や通学路の安全点検及び危険個所の確認を行います。

目的

通学路や地域の安全を保障することにより、安全・安心がある学校教育を推進するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	スクール・ガード・リーダーの配置により、登下校時の安全確保に努め地域ぐるみで児童生徒の安全への機運が高められた状態	スクール・ガード・リーダーの巡回指導の回数を増やすことで児童生徒の安全確保が一層図られている状態	スクール・ガード・リーダーの巡回指導の回数を増やすことで巡回指導を手厚く行うとともに、児童生徒の安全に対する意識づけの呼びかけをすることができました。
活動指標	スクール・ガード・リーダー配置人数	1 人	1 人
	スクール・ガード・リーダー活動回数	75 回	75 回
事業費（千円）		324	323

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

害獣発生時の対応を含めた危険個所の重点的な巡回を継続し、児童生徒の安全確保に努めてまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	教育研究所等運営費	予算科目	01一般会計・10 教育費・01教育総務費・03教育研究費
施策	1－2－2 魅力ある学校づくりの推進			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 魅力ある学校づくりの推進 確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進

事業概要

教育に関する研究調査・研修の実施、所報「教育上山」の発行、社会科副読本「わたしたちの上山市」の発行、市学校教育研究会事業への補助を行います。各校のホームページの運営管理により、情報の発信を広く行います。

目的

教育の情報収集、交換をすることにより、現在の担任力を深化させるとともに、学び合いの授業研究を推進し子どもの作品を活用することにより、担任力を向上させるため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	市教委及び市内各団体の必要とする調査、研究及び教職員の研修を高め、教育の振興を図っている状態	教職員の研修会の内容及び担任力等に関して研究がより深められ、小中学校に情報を発信される状態 社会科副読本を利用してより実態に根ざした授業が展開される状態	教職員の研修会の内容及び担任力に関して研究がより深められるよう小中学校に情報を発信しました。社会科副読本を利用してより実態に根差した授業を展開しました。
活動指標	所報「教育上山」発行回数	1 回	1 回
事業費（千円）		627	598

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

担任力の向上を図るため、小中連携による学び合いの授業研究や研修を行い、子ども達の確かな学力の定着を目指すため、郷土愛を育む副読本を発行をするなどして、教育の振興を図ってまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 学校教育課

事業 教育相談所運営費

予算科目 01一般会計・10 教育費・01教育総務費・03教育研究費

施策 1－2－2 魅力ある学校づくりの推進

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 魅力ある学校づくりの推進
確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進

事業概要

教育相談員を配置し、教育相談活動、生活支援、適正な就学にむけた教育支援を行います。

目的

不登校や特別な支援を要する子どもに個別の指導や適正な就学指導を行い、安心できる教育環境を整えるため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	特別な支援を要する児童生徒の実態把握及び個々のニーズに応じた支援を行い不登校にならない状態	特別な支援を要する児童生徒で不登校傾向の児童生徒が前年度より減少した状態	不登校傾向の児童生徒向けの適応指導教室（すこやか教室）を開催するなどして、不登校傾向の児童生徒が前年度より減少しました。
活動指標	教育相談員配置人数	1 人	1 人
	専門員の配置人数	9 人	9 人
	適応指導教室設置数	1 箇所	1 箇所
事業費（千円）		7,838	7,043

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

学校及び関係機関と連携を図りながら、子ども達が安心できる教育環境を整えていきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 学校教育課

事業 就学時健康診断費

予算科目 01一般会計・10 教育費・01教育総務費・04就園就学奨励費

施策 1－2－2 魅力ある学校づくりの推進

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 豊かな感性と健やかな体の育成
豊かな心と健やかな体の育成と体験活動の充実

事業概要

次年度小学校入学予定者に対し、適正な就学にむけた就学時健康診断を実施します。

目的

就学時健康診断で健康状態を把握し、適正な就学を支援するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	小学校1年生の児童が不登校を発生せず、さらに、一人ひとりの健康状態を把握し保護者に助言できる状態	小学校1年生の児童が不登校を発生せず、さらに、一人ひとりの健康状態を把握し保護者に助言できる状態	適切な就学を行ったことで、小学校1年生の不登校は2名でした。一人ひとりの健康状態を把握し保護者に適切な助言を行いました。
活動指標	就学時健康診断の実施率	100 %	100 %
事業費（千円）		417	310

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費について、就学時健診等が滞りなく行えるよう予算を充分確保しましたが、就学児童の減少などにより支出も減少しました。

目標の実現に向けた今後の取組

就学児童や保護者が安心して入学できるよう、法令等に基づき就学先の学校や関係機関と連携を取りながら計画的に進めてまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 学校教育課 事業 私立高等学校就学奨励補助費 予算科目 01一般会計・10 教育費・01教育総務費・04就園就学奨励費

施策 1－1－2 子育て支援体制の充実

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 魅力ある学校づくりの推進
確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進

事業概要

私立高等学校生徒の保護者に対し、補助金交付を行い経済的負担の軽減を図ります。

目的

就学奨励補助金を交付することにより、就学を支援するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	生徒の学習状況を把握し、必要な学習活動を提供できる状態	援助を希望する私立高校生徒保護者に審査のうえ補助金交付している状態	援助を希望する私立高校生徒保護者に審査のうえ補助金を交付しました。
活動指標	市報掲載やチラシ配布等による広報回数	2 回	2 回
事業費（千円）		600	300

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

十分な対応ができるように予算を確保しましたが、補助対象となった保護者が少なかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

高校授業料実質無償化に伴い、公立・私立の保護者負担の差が小さくなったことから、私立高校生徒保護者に限らず、市内高校生の低所得世帯の経済的負担を軽減する等の取組を検討してまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 学校教育課

事業 小学校保健対策費

予算科目 01一般会計・10 教育費・02小学校費・01学校管理費

施策 1－2－1 豊かな感性と健やかな体の育成

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 豊かな感性と健やかな体の育成 豊かな心と健やかな体の育成と体験活動の充実

事業概要

児童、教職員の健康診断の実施及び保健室関連備品等の整備を行います。

目的

児童生徒及び教職員の健康状態を管理し、学校教育を維持するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	全ての児童、教職員の健康状態を把握、管理するとともに必要があれば受診を勧める等、適切な助言を行う状態	全ての児童、教職員の健康状態を把握、管理するとともに必要があれば受診を勧める等、適切な助言を行う状態	児童、教職員の健康状態を把握、管理するとともに必要があれば受診を勧める等、適切な助言を行いました。
活動指標	定期健康診断未受診児・受傷児移送回数	10 回	19 回
事業費（千円）		8,410	7,442

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費について、教職員健診及び児童の定期健康診断費を充分確保しましたが、児童数の減少と教職員数の減少により、手数料・使用料の支出が少なかったためです。活動指標の移送回数については、未受診児・受傷児が想定より多かったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

学校と連携を取りながら、法令等に基づき計画的に健康検査等を実施することで、児童及び教職員の健康状態を管理し、学校教育を維持していきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	学校教育振興費	予算科目	01一般会計・10 教育費・02小学校費・02教育振興費
施策	1－2－1 豊かな感性と健やかな体の育成 1－2－2 魅力ある学校づくりの推進			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 豊かな感性と健やかな体の育成 豊かな心と健やかな体の育成と体験活動の充実 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 魅力ある学校づくりの推進 確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進

事業概要

教育事務委託、日本スポーツ振興センター負担金を措置し、学校教育環境整備を図るとともに、学習指導要領に対応した教材備品等の整備を行います。

目的

山元地区及びみはらしの丘地域児童の就学並びに生徒の怪我等への安全を保障し、安心できる教育環境を整えるとともに、市内中学校の教材、教具を購入・維持管理し授業改善を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	教育事務委託が必要な児童を把握し、委託している状態 全児童の怪我等に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され、教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な児童を把握し委託している状態 児童の怪我等に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な児童を把握し山形市へ委託しました。児童の怪我等に対する医療給付について各学校や関係機関と連携し適切に医療給付を行いました。教育課程が予定通り行われるよう必要な教材備品の購入予算を各学校に配当しました。
活動指標	教育事務委託人数	46 人	48 人
	新入生の保護者に対して共済給付金制度に関する説明を実施した学校数	5 校	5 校
事業費（千円）		17,886	14,090

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

予算については、令和7年度予算要求後に変更協議書を山形市と取り交わし教育事務委託料が減額となったためです。教育事務委託の人数については、区域外通学を希望する児童が少なかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

教育事務委託により山元地区・みはらしの丘地区の児童が安心して就学できる教育環境を整え、学校管理下での怪我等への備えや学習指導要領に対応した教材備品等の整備を行っていきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 学校教育課

事業 小学校就学奨励費

予算科目 01一般会計・10 教育費・02小学校費・02教育振興費

施策 1－2－2 魅力ある学校づくりの推進

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 魅力ある学校づくりの推進
確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進

事業概要

各種の就学援助を行い、保護者の経済的負担軽減を図ります。

目的

遠隔地通学の安全及び家庭の経済的な課題を解決し、魅力ある学校づくりを推進するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	遠距離通学を補助し無事故で通学している状態 保護者の経済的負担軽減が図られている状態	補助を行うことで、無事故で通学している状態 就学援助により経済的困難な保護者の負担軽減が図れる状態	遠距離通学補助を行うことで、無事故で通学できました。就学援助により経済的に困難な保護者の負担軽減を図りました。
活動指標	就学援助に関するチラシ配布等の広報回数	3 回	3 回
	就学援助に関する担当事務職員等説明会開催回数	1 回	1 回
事業費（千円）		11,923	8,621

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

十分な対応ができるように予算を確保しましたが、補助対象となった保護者が少なかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、学校と連携しながら必要な制度が必要な保護者へ届くよう制度の周知を図ってまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 学校教育課

事業 スクールバス運行事業費

予算科目 01一般会計・10 教育費・02小学校費・02教育振興費

施策 1－2－2 魅力ある学校づくりの推進

創生総合戦略 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 魅力ある学校づくりの推進
確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進

事業概要

スクールバスの運行（通学時及び校外行事等）を行います。

目的

スクールバスの運行により、安全を確保するとともに魅力ある学校づくりを推進するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標			
活動指標			
事業費（千円）		39,896	31,928

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

児童生徒の健全育成につなげるため、計画的で安全なスクールバスの運行を行います。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	中学校保健対策費	予算科目	01一般会計・10 教育費・03中学校費・01学校管理費
施策	1－2－1 豊かな感性と健やかな体の育成			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 豊かな感性と健やかな体の育成 豊かな心と健やかな体の育成と体験活動の充実

事業概要

生徒、教職員の健康検査の実施及び保健室関連備品等の整備を行います。

目的

児童生徒及び教職員の健康状態を管理し、学校教育を維持するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	全ての生徒、教職員の健康状態を把握、管理するとともに必要があれば受診を勧める等、適切な助言を行う状態	全ての生徒、教職員の健康状態を把握、管理するとともに必要があれば受診を勧める等、適切な助言を行う状態	生徒、教職員の健康状態を把握、管理し、必要があれば受診を勧める等、適切な助言を行いました。
活動指標	定期健康診断未受診生・受傷生移送回数	5 回	22 回
事業費（千円）		5,783	4,830

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

活動指標の移送回数については、未受診生・受傷生が想定より多かったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

学校と連携を取りながら、生徒及び教職員の健康検査を法令等に基づき計画的に実施することで、健康状態を管理し、学校教育を維持していきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	学校教育課	事業	学校教育振興費	予算科目	01一般会計・10 教育費・03中学校費・02教育振興費
施策	1－2－1 豊かな感性と健やかな体の育成 1－2－2 魅力ある学校づくりの推進			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 豊かな感性と健やかな体の育成 豊かな心と健やかな体の育成と体験活動の充実 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 魅力ある学校づくりの推進 確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進

事業概要

教育事務委託、日本スポーツ振興センター負担金を措置し、学校教育環境整備を図るとともに、学習指導要領に対応した教材備品等の整備を行います。

目的

山元地区及びみはらしの丘地域児童の就学並びに生徒の怪我等への安全を保障し、安心できる教育環境を整えとともに、市内中学校の教材、教具を購入・維持管理し授業改善を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	教育事務委託が必要な生徒を把握し、委託している状態 全生徒の怪我等に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され、教育課程が予定通り行われている状態	事務委託が必要な生徒を把握し委託している状態 生徒の怪我等に対する医療給付が適切に行われている状態 教材備品が管理され教育課程が予定通り行われている状態	教育事務委託が必要な生徒を把握し山形市へ委託しました。生徒の怪我等に対する医療給付を適切に行いました。教材備品を管理し、教育課程を予定通り行いました。
活動指標	教育委託事務人数	7 人	11 人
	新入生の保護者に対して共済給付金制度に関する説明を実施した学校数	4 校	4 校
事業費（千円）		7,750	5,769

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

予算については、令和7年度予算要求後に変更協議書を山形市と取り交わし、教育事務委託料が減額となったためです。活動指標については、教育事務委託該当地区への転校等があったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

教育事務委託により山元地区・みはらしの丘地区の生徒が安心して就学できる教育環境を整え、学校管理下での怪我等への備えや学習指導要領に対応した教材備品等の整備を行っていきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 学校教育課

事業 中学校就学奨励費

予算科目 01一般会計・10 教育費・03中学校費・02教育振興費

施策 1－2－2 魅力ある学校づくりの推進

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 魅力ある学校づくりの推進
確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進

事業概要

各種の就学援助を行い、保護者の経済的負担軽減を図ります。

目的

遠隔地通学の安全及び家庭の経済的な課題を解決し、魅力ある学校づくりを推進するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	遠距離通学を補助し無事故で通学している状態 保護者の経済的負担軽減が図られている状態	補助を行うことで、無事故で通学している状態 就学援助により経済的困難な保護者の負担軽減が図られている状態	遠距離通学費補助を行うことで、無事故で通学できました。 就学援助により経済的困難な保護者の負担軽減を図りました。
活動指標	就学援助に関するチラシ配布等の広報回数	2 回	2 回
	就学援助等担当事務職員研修会の開催回数	1 回	1 回
事業費（千円）		10,215	6,990

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費について十分な対応ができるように予算を確保しましたが、補助対象となった保護者が少なかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き対象者になりうる保護者等へ制度内容が周知できるように努めていきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 生涯学習課 事業 生涯学習推進費 予算科目 01一般会計・10 教育費・05社会教育費・01社会教育総務費

施策 1－5－1 生涯学習環境の整備 創生総合戦略 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯学習環境の整備
生涯学習の推進

事業概要

生涯学習活動の支援を通して多様な生涯学習を推進します。

目的

人・自然・歴史・文化など地域の特性を活かした生涯学習を展開するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	生涯学習が推進されている状態	生涯学習が推進されている状態	地区公民館や生涯学習団体による講座等を開催しました。
活動指標	社会教育委員会開催回数	2 回	2 回
事業費（千円）		3,772	3,240

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

地区公民館を中心に人・自然・歴史・文化など地域の特性を活かした生涯学習を展開し、また生涯学習団体による市民参加型の学びの場を支援してまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	公民館費	予算科目	01一般会計・10 教育費・05社会教育費・02公民館費
施策	1－5－1 生涯学習環境の整備			創生総合戦略	4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯学習環境の整備 生涯学習の推進

事業概要

市民が安全に安心して学習できる生涯学習環境を整備します。

目的

地域活動の拠点施設である地区公民館を効率的に管理運営するとともに、安全で快適に利用できるようにするため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標			
活動指標			
事業費（千円）		122,609	119,643

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

全ての公民館が安全に安心して学習できる施設となるよう適切な公民館の維持管理に努め、また効果的で効率的に運営できるよう指定管理者制度による運営を行ってまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 生涯学習課 事業 青少年費 予算科目 01一般会計・10 教育費・05社会教育費・03青少年女性費

施策 1-5-1 生涯学習環境の整備 1-10-1 参加しやすい市民交流の実施 創生総合戦略 3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 生涯学習環境の整備 心豊かな子どもの育成と多様な体験を通じた人材の育成

事業概要

青少年育成のための各種事業を実施します。

目的

青少年育成に関する各種事業を展開し、心豊かな子どもの育成と郷土愛のある青少年づくりを推進します。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	青少年の健全育成の推進が図られている状態	青少年の健全育成の推進が図られている状態	青少年の健全育成を推進しました。
活動指標	ジュニアリーダーあすなろの自主企画指導数	5 回	5 回
	他自治体との青少年交流事業回数	2 回	2 回
	二十歳のつどい実行委員会の実施回数	6 回	6 回
事業費（千円）		5,102	3,944

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費について、海の子山の子交歓会事業におけるもの作り体験材料費や施設等使用料が想定よりも安価だったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

青少年の健全育成のため、引き続き魅力ある事業・取組を企画してまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	地域学校協働活動推進事業費	予算科目	01一般会計・10 教育費・05社会教育費・03青少年女性費
施策	1-5-1 生涯学習環境の整備 1-2-3 特色ある学校づくりの推進			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 生涯学習環境の整備 心豊かな子どもの育成と多様な体験を通じた人材の育成

事業概要

就学児童に多様な体験・学習の機会を提供し、地域全体で子育てを支援する環境を整えることを通して、子どもの安全・安心な居場所づくりを推進します。

目的

生涯学習事業を効率的で効果的に推進するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	放課後子ども教室に参加する児童が、提供されるプログラムに満足している状態	放課後子ども教室に参加する児童が、提供されるプログラムに満足している状態	放課後子ども教室に参加した児童の93%の児童がプログラムに満足しました。
活動指標	放課後子ども教室開催日数	240 日	247 日
事業費（千円）		22,442	18,155

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

通常の教室開催日以外にも特別プログラムを開催したため、開催日数が予定よりも多くなりました。

目標の実現に向けた今後の取組

子どもたちが安心して集まり、さまざまな体験を楽しめる場となるよう、講師やサポーターの体制を整え、プログラムの質の向上に取り組んでまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	文化財等保護管理費	予算科目	01一般会計・10 教育費・05社会教育費・04文化芸術費
施策	1－6－1 文化財愛護による地域づくり			創生総合戦略	2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ 文化財愛護による地域づくり 文化財の適正な保存・管理と利活用の推進

事業概要

ふるさとの歴史を今に伝える文化財を適正に保存活用し、正しく後世に継承します。

目的

歴史遺産である文化財の適正な保存と活用を通して、ふるさとに対する誇りと郷土愛を育むため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	歴史的建造物を適正に保存管理し、正しく後世に継承する状態	歴史的建造物の適正な保存管理と活用が行われている状態	歴史的建造物の適正な保存管理と活用を行いました。
活動指標	地元小学校の地域学習受入回数	4 回	5 回
	歴史的建造物保存管理棟数	4 棟	4 棟
事業費（千円）		8,372	7,394

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

地元小学校の地域学習において歴史的建装物を活用する機会が増えたため、受入回数が増加しました。

目標の実現に向けた今後の取組

歴史的建造物を適正に保存するとともに、文化財の調査や公開活用を通してふるさとに対する理解を深め、郷土愛の醸成に努めます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	文化芸術振興事業費	予算科目	01一般会計・10 教育費・05社会教育費・04文化芸術費
施策	1－6－2 文化芸術の環境づくり			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 文化芸術の環境づくり 斎藤茂吉のふるさとづくり 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 文化芸術の環境づくり 文化芸術団体の育成と活動の支援

事業概要

文化芸術活動に取り組む団体や指定文化財の保護団体（保存会）を支援するとともに、文化芸術活動に功績のあった個人団体を文化芸術功労者として顕彰します。茂吉のふるさととして斎藤茂吉記念全国の集いなど茂吉に縁のある多様な催事を開催します。また文化芸術団体が日頃の活動の成果を発表するとともに、文化芸術作品に身近でふれる機会として、上山市総合文化祭を開催します。

目的

文化芸術団体や文化財に携わる保護団体の支援及び顕彰を通して文化芸術に対する意識の高揚を図り、心豊かな人づくりに資するとともに、優れた文化芸術を鑑賞する機会を提供することを通して、文化芸術に対する意識の高揚を図り、心豊かな人づくりに資するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	文化芸術活動や文化財保護活動が住民主導で行われている状態	文化芸術団体及び文化財保護団体が支援されている状態	文化芸術団体及び文化財保護団体を支援しました。
活動指標	文化財等保存会育成支援団体数	8 団体	8 団体
	市主催文化芸術振興イベント開催数	5 回	5 回
事業費（千円）		11,303	6,834

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

部活動の地域展開を進めるにあたり、文化部の体験会等の開催を予定していましたが、文化部は既存の部活動の種目である吹奏楽のみクラブ化する方針が決定したことにより、体験会を開催しなかったため減額になりました。

目標の実現に向けた今後の取組

文化芸術の振興を図るため、郷土芸能や伝統文化を保存継承する保存会や文化団体協議会等の活動支援を通して、文化芸術に対する意識のさらなる高揚を図り、心豊かな人材を育成します。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	武家屋敷保存活用事業費	予算科目	01一般会計・10 教育費・05社会教育費・04文化芸術費
施策	1－6－1 文化財愛護による地域づくり			創生総合戦略	2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ 文化財愛護による地域づくり 文化財の適正な保存・管理と利活用の推進

事業概要

藩政時代の面影を今に伝える4軒の武家屋敷（いずれも市指定文化財）を適正に保存活用し、正しく後世に継承します。

目的

本市を代表する歴史的建造物である武家屋敷の保存と活用を通して、地域資源に磨きをかけ、ふるさとに対する誇りと郷土愛を育むため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	武家屋敷を適正に保存管理し、活用が図られている状態	武家屋敷の適正な保存・整備・活用が図られている状態	武家屋敷の適正な保存・整備・活用が行われました。
活動指標	武家屋敷保存軒数	4 軒	4 軒
	武家屋敷「三輪家」開館日数	307 日	307 日
事業費（千円）		6,171	5,645

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

茅葺文化を地域で守る「かみのやま草屋根プロジェクト」の支援を通して茅葺の歴史的建造物を適正に保存するとともに、武家屋敷の風情を活かした文化活動の拠点施設として多様に活用することを通して、ふるさと理解をさらに深め、郷土愛の醸成に努めます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 生涯学習課

事業 国史跡保存活用整備事業費

予算科目 01一般会計・10 教育費・05社会教育費・04文化芸術費

施策 1－6－1 文化財愛護による地域づくり

創生総合戦略

2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ 文化財愛護による地域づくり 文化財の適正な保存・管理と利活用の推進

事業概要

日本の歴史を今に伝える国史跡を適正に保存し、史跡を構成する貴重な遺構群を調査することを通して史跡の価値をより一層高め、上山独自の地域性を活かしたふるさとの活性化に寄与します。国史跡羽州街道金山越における市民史跡保全活動（県補助事業、補助率10/10）

目的

国史跡を正しく管理し、貴重な地域資源に磨きをかけることを通して、地域の魅力を高め、ふるさとに対する誇りと郷土愛を育むため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	国史跡を適正に保存管理し、活用が図られている状態	国史跡の適正な保存・整備・活用が図られている状態	国史跡の適正な保存・整備・活用が行われました。
活動指標	市民史跡保全活動回数	3 回	4 回
	国史跡探訪会回数	3 回	3 回
事業費（千円）		7,686	6,586

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

市民史跡保全活動回数につきましては、地元住民による活動が実施されたため、増加しました。

目標の実現に向けた今後の取組

地区組織と連携して史跡の保存活用活動を継続します。また、保存活用計画に基づき、遺構調査や記録保存を通して史跡の価値を高めるとともに、市民参加型の事業を継続し、ふるさとに対する誇りと郷土愛の醸成に努めます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 生涯学習課

事業 図書館管理運営費

予算科目 01一般会計・10 教育費・05社会教育費・05図書館費

施策 1－5－2 図書館機能の充実と読書活動の推進

創生総合戦略

3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 図書館機能の充実と読書活動の推進 魅力ある図書館づくり

事業概要

自主的な学びの場、読書活動の振興を担う機関として、また、地域の文化・知的情報の拠点として、利用者及び住民の要望や社会の要請に応えることができるよう地域の実情に即した市立図書館の運営を行います。

目的

図書資料等を計画的・体系的に収集し、所蔵資料の充実を図り、利用者の多様なニーズや課題に対応することで、読書活動を推進するため。生涯学習の拠点施設として、地域関連講座や企画展等を開催し、学びの機会を提供するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	図書館資料を活用し読書活動が推進されている状態 地域関連講座等により学びの機会が提供されている状態	図書館資料を活用し読書活動を推進しました。 地域関連講座等により学びの機会を提供しました。	図書館資料を活用し読書活動を推進しました。 地域関連講座等により学びの機会を提供しました。
活動指標	図書館資料を用いたテーマ展示回数	20 回	20 回
	館内でのイベント回数	130 回	131 回
事業費（千円）		72,734	70,066

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

持込企画により計画外で実施したイベントがあるためです。

目標の実現に向けた今後の取組

体系的・計画的な資料の整備を行うとともに、市内各学校や団体との連携を推進して市民及び利用者のニーズや時勢に沿った事業・イベント等を実施し、学びの機会を提供してまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	保健体育総務費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・01保健体育総務費
施策	2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 子どものスポーツ活動の推進 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 スポーツや健康づくりに親しむ機会の創出とスポーツ施設の環境整備

事業概要

スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員会を開催し地域スポーツの活性化を推進します。また、部活動地域移行に向けた検討を進めるため、総括コーディネーターを配置します。

目的

する・観る・支えるスポーツを推進するため、だれもがスポーツに親しめる機会や場を提供できるようにスポーツ推進審議会を開催し、提言や助言を計画や方向性に反映させ、効率的で効果的な事業を実施するため。また、スポーツ推進委員会及び部活動地域移行検討委員会において、地域スポーツの活性化を推進し、誰もがスポーツに親しむ機会の創出をし、また、子どもを取り巻く地域のスポーツ環境の充実を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	だれもがスポーツに親しめる機会や場を提供されている状態	スポーツ推進審議会等を開催している状態	スポーツ推進審議会等を開催し、スポーツにだれもが親しめる機会や場の提供を提供しました。
活動指標	スポーツ推進審議会の開催数	2 回	2 回
	スポーツ推進委員会の開催数	11 回	11 回
	部活動地域移行検討委員会開催数	2 回	2 回
事業費（千円）		8,711	7,527

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

スポーツ推進審議会やスポーツ推進委員会を開催し、だれもがスポーツに親しめる機会や場を提供してまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	スポーツ振興事業費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・02体育振興費
施策	2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 子どものスポーツ活動の推進 2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ スポーツを通じた地域活性化の推進 スポーツを通じた交流の促進

事業概要

各団体に委託や補助を行い、スポーツに親しむ機会の創出や競技力向上のための大会を開催します。

目的

市民がスポーツに親しむことのできる機会を提供するとともにジュニア期からトップレベルに至る競技力向上のためのスポーツ環境の整備を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できる状態	スポーツ大会等に参加者がライフステージに合わせて出場できるよう機会の提供と環境整備を行いました。
活動指標	市総合体育大会開催回数	1 回	1 回
事業費（千円）		21,469	21,236

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

各種大会ついて、適切に負担金・補助金を交付して支援し、市内のスポーツイベントを盛り上げていきます。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	スポーツ団体等育成費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・02体育振興費
施策	2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	3 幸せと笑顔 ～安心して子育てできるまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 子どものスポーツ活動の推進 4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 スポーツや健康づくりに親しむ機会の創出とスポーツ施設の環境整備 2 交流と繋がりに～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ スポーツを通じた地域活性化の推進 スポーツを通じた交流の促進

事業概要

スポーツ振興の推進及びスポーツ団体等の育成を図ります。

目的

大会参加者、ボランティア、応援者、その他関係者が一体的に共有できるスポーツイベント等を通して、スポーツも観光資源の一つととらえ交流人口の増加を図り、地域づくりを目指すため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	スポーツ団体を支援し、それぞれの団体の活動が推進されている状態	スポーツ団体を支援し、それぞれの活動が推進されている状態	スポーツ団体の支援に努め、専門部会及び指導者研修会を開催しスポーツインテグリティ（誠実性、健全性、高潔性）の確保に努めました。
活動指標	専門部会開催回数	1 回	1 回
	広報誌発行回数	2 回	2 回
事業費（千円）		9,557	8,357

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

今後もスポーツ団体を継続的に支援し、各専門部会や指導者研修会を行いながら、スポーツ活動における安心・安全の確保に努めてまいります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 生涯学習課

事業 体育施設費

予算科目 01一般会計・10 教育費・06保健体育費・03体育施設費

施策 2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進

創生総合戦略

4 魅力と持続 ～選ばれるまちづくりに挑戦するまちへ～ 生涯にわたるスポーツ活動の推進 スポーツや健康づくりに親しむ機会の創出とスポーツ施設の環境整備

事業概要

市内公共スポーツ施設の改修や適正な管理運営をすることにより、地域のスポーツ施設の充実を図ります。

目的

障がいの有無にかかわらず全ての市民が安心してスポーツ活動を行えるよう、公共スポーツ施設の改修や適正な管理運営をすることにより、地域のスポーツ施設の充実を図るため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標			
活動指標			
事業費（千円）		209,935	188,660

理由 ※令和7年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

公共施設総合管理計画に沿いながら、施設の維持・管理に努め、スポーツ活動の充実を図ります。

令和7年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	生涯学習課	事業	蔵王坊平アスリートヴィレッジ事業費	予算科目	01一般会計・10 教育費・06保健体育費・04蔵王坊平アスリートヴィレッジ費
施策	2-2-1 生涯にわたるスポーツ活動の推進 2-2-2 スポーツを通じた地域活性化の推進			創生総合戦略	2 交流と繋がり ～自由な発想で人々が行き来するまちへ～ スポーツを通じた地域活性化の推進 蔵王坊平アスリートヴィレッジ整備構想の推進

事業概要

- ①蔵王坊平アスリートヴィレッジ開発整備に係る課題の調査、研究を行うとともに、関係機関、団体等との連携を図り、もって計画構想を推進し、地域経済の活性化への貢献を目指します。
- ②ZAOたいらぐら、クロスカントリーコース、グリーングラウンド、猿倉イベントパークなどの蔵王坊平アスリートヴィレッジを適正に管理・運営するとともに、合宿性の利便性向上のため必要な備品を整備します。

目的

- ①ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設（高地トレーニング）施設として指定を継続させながら、リカバリー施設を加えた蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設の利用促進や2025年東京世界陸上競技選手権大会等の国際大会の事前合宿誘致に取り組むことにより、本市におけるスポーツツーリズムとして交流人口の拡大及び市の競技力向上ひいては日本の国際競技力向上に寄与するため。
- ②蔵王坊平アスリートヴィレッジを適正に管理・運営し、本市におけるスポーツツーリズムとしての交流人口拡大及び市の競技力向上ひいては日本の国際競技力向上に寄与するため。

区分		令和7年度予算	令和7年度実績
目標	①ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点（高地トレーニング）施設として指定が継続され、ジュニアからトップアスリートまで幅広く利用されている状況。②蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設が適正に管理運営され、幅広く右肩上がりで利用されている状態。	①NTC指定が継続され、合宿補助金が活用されている状態。②蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設が適正に管理運営され、利用されている状態。	NTC指定がロスアンゼルスオリンピックまで指定継続され、合宿補助金が活用されました。蔵王坊平アスリートヴィレッジ施設を適正に管理運営しました。
活動指標	中央競技団体を含めた合宿誘致活動	2 回	2 回
事業費（千円）		47,213	45,944

理由 ※令和 7 年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

引続き、施設の適正な管理運営に努め、国際的にも認められる施設を目指します。
